



—プログラム—
Program

未来へ生きる、
星の子どもたちへ。

ONENESS!
国境を越えて!!

前日祭 10月19日(土) 14:30~16:00

伝統芸能まつり

古来から伝わる伝統芸能を奉納する祝祭

■梅中傘踊り(紀美野町小川郷土芸能保存会)

生石山を中心として伝わる雨乞いの踊り。

■真国御田の舞[真国御田春歌規式](りら創造芸術高等専修学校:生徒)

480年以上前から紀美野町真国地区に伝わる五穀豊穡を祈る予祝芸能。りら創造芸術高等専修学校生徒により復活。

■志賀野獅子舞

志賀野地区の獅子舞は、座っている天狗がひょうたんでお酒を呑んでいる所から舞が始まり、秋祭りに豊作祈願として行っている。



▲真国御田の舞



▲梅中傘踊り

■岡崎団七踊(岡崎団七踊保存会)

県指定無形民俗文化財に登録されている踊。江戸時代初期の逸話を起源としている。

■和太鼓の演奏

■他

前夜祭 10月19日(土) 16:30~20:30

音楽と舞踊の夕べ

音楽や映像・舞踊が織りなす幻想空間ライブ

●和太鼓「絆」●紀美野ハイアンフラ ●合唱(きみの児童合唱団)

●りら和太鼓(りら創造芸術高等専修学校) ●よさこい夢天翔

●グッティフラウエン+4 ●DANCE STUDIO 月下踊姫 ●他



▲紀美野ハイアンフラ

お米でアジアをつなぎましょう!

라이스로 아시아를 연결합니다!
用大米连接亚洲吧!

今から2,500年も前に大陸から伝わったとされる稲作り。中国から朝鮮半島を経て北九州に、また他説として大陸民族の移動や台湾・沖縄を経て九州に伝わったとされる説もあるそうです。そうお米は古代からアジアの国民食。そんなとても大切で、また古くから愛着のあるお米をテーマに、りらの生徒と講師が合同で歌と踊りと映像を重ねた作品に仕上げました。

当日祭 10月20日(日) 9:45~16:00 ※祭りの最後に餅まきを予定しています。

世界民族祭in真国《紀美野町》

—アジアの明日をみんなでつなぐ—

特別企画
スペシャル
メッセージ

カンボジア国際交流企画

●現地生徒による絵画展示・販売(ブースにて) ●現地生徒のスピーチ・舞台発表

この企画は、和歌山県海南市出身のメアス博子さんとりらの生徒たちとの出会いから生まれました。メアス博子さんは、カンボジア国内で児童養護施設「スナード・クマエ」を運営されています。



●アジアをつなぐ各国の舞台

●韓国/民族舞踊 ●中国/古箏演奏 ●ペルー/民族舞踊 ●ポーランド/オペラ

●タイ/民族舞踊 ●日本/和太鼓 ●中国/獅子舞・龍踊り ●インド/民族舞踊

●トルコ/民族舞踊 ●日本/真国神楽 ●ネパール/ネパール音楽演奏 ●他

■その他の舞台

■アンデス地域/アンデス民謡 ■ロシア/民族舞踊

■和歌山大学IEC留学生によるパフォーマンス ■他



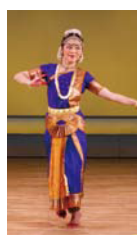
伍芳(ウー・ファン)

中国古箏演奏家。上海音楽学校を首席で卒業。独自の音楽世界を展開している。日本では、ラジオ番組などメディアでも幅広く活躍中。



アンデスグループ「WAYNO」

アンデス民謡にラテンやジャズの要素を取り入れて演奏。世界各地で活躍。



大阪府立成美高等学校
(中国文化春晩倶楽部)

■会場：りら創造芸術高等専修学校

〒640-1025 和歌山県海南郡紀美野町真国宮56

■駐車場：紀美野町文化センター

〒640-1243 和歌山県海南郡紀美野町神野市場 218

ACCESS—無料シャトルバス運行

●自動車をご利用の場合《紀美野町文化センター駐車場より無料シャトルバスを運行》
阪和自動車道海南ICより約35分/海南東ICより約35分/泉南ICより約50分。

●電車をご利用の場合《貴志駅およびJR海南駅東口より無料シャトルバスを運行》
和歌山電鐵貴志川線貴志駅下車タクシーにて約20分。
JR紀勢本線海南駅下車タクシーにて約35分。

